

「地域における公益的な取組」に関する実施状況記載シート

令和6年2月26日記載

社会福祉法人名	社会福祉法人陽光福祉会
取組名	医療・障害福祉・高齢者福祉の人材育成および理解促進
開始した時期	平成10年頃～
取組の内容	看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・歯科衛生士・介護福祉士・保育士・社会福祉士の実習生の受け入れ、小中学校や支援学校の職場体験の受け入れ、福祉学習への出前講座を実施するものです。
取組を行うことになったきっかけ	実習生を受け入れることで、新たな人材の育成や採用の可能性を広げることができる。 職場体験を提供することで、医療や福祉の仕事に対する理解が深まり、将来の進路選択に期待ができる。
実施してよかったこと、工夫している点など	現場での実務経験を通じて、実習生が実践的なスキルや知識を身に付けることができたと思います。また、人材育成の貢献だけでなく、地域社会との連携も強化することができたと思います。
問い合わせ先	法人事務局 022-394-7711

「地域における公益的な取組」に関する実施状況記載シート

令和6年2月26日記載

社会福祉法人名	社会福祉法人陽光福祉会
取組名	介護職員等の養成
開始した時期	令和元年～
取組の内容	介護職員等がたんの吸引などを行うために必要な知識と技能を習得するための喀痰吸引等研修を実施するものです。
取組を行うこととなったきっかけ	必要な医療的ケアをより安全に提供するには、介護職員等のスキル向上が必要であることから取組を開始しました。
実施してよかったこと、工夫している点など	介護職員等がスキルアップしたことで、たんの吸引や経管栄養が可能になり、質の高いケアが提供できるよう寄与することができました。
問い合わせ先	法人事務局 022-394-7711

「地域における公益的な取組」に関する実施状況記載シート

令和6年2月26日記載

社会福祉法人名	社会福祉法人陽光福祉会
取組名	生活保護世帯等の低所得者に対する利用料負担の軽減
開始した時期	平成20年～
取組の内容	低所得高齢者の方々が必要な介護サービスを利用して、安心な暮らしが継続できるよう支援するものです。
取組を行うこととなったきっかけ	低所得の要介護高齢者が安心して個室ユニット型の介護サービスを利用できるよう、社会福祉法人の役目の一つとして、利用料金負担の軽減が必要であると考えた。
実施してよかったこと、工夫している点など	経済的負担の軽減を図りながら、個室ユニット型での生活を確保できている点 ご本人のプライバシーが経済力に関わらず確保できている。
問い合わせ先	法人事務局 022-394-7711

「地域における公益的な取組」に関する実施状況記載シート

令和6年2月26日記載

社会福祉法人名	社会福祉法人陽光福祉会
取組名	災害時の福祉避難所の設置
開始した時期	平成20年～
取組の内容	行政と協定を締結し、被災時の要支援者等の受入に協力するとともに、地域における防災対策にも協力できるよう取り組むものです。
取組を行うこととなったきっかけ	行政から要請があり、地域社会において災害時に適切な支援を提供し、要支援者等の安全確保に貢献したいと思いました。
実施してよかったこと、工夫している点など	職員の防災意識を高めることができました。災害時の避難所運営に関するトレーニングや訓練を定期的実施していきたいと思えます。
問い合わせ先	法人事務局 022-394-7711

「地域における公益的な取組」に関する実施状況記載シート

令和6年2月26日記載

社会福祉法人名	社会福祉法人陽光福祉会
取組名	通学路における安全確保
開始した時期	平成25年頃～
取組の内容	積雪時の歩道の除雪作業及び緊急避難場所となる「子ども110番の家」として協力をするものです。
取組を行うこととなったきっかけ	施設周辺の歩道は、一部が日陰のため、降り積もった雪が解けずに残っていました。また、施設周辺はクマやイノシシが出没するため、地域の子どもが事故に巻き込まれないよう支援したいと思いました。
実施してよかったこと、工夫している点など	通学路の安全性は向上したと思います。また、地域住民の安心感の向上にも繋がっているのではないかと 생각합니다。
問い合わせ先	法人事務局 022-394-7711

「地域における公益的な取組」に関する実施状況記載シート

令和6年2月26日記載

社会福祉法人名	社会福祉法人陽光福祉会
取組名	食品ロス削減のためのフードドライブ支援
開始した時期	令和5年～
取組の内容	仙台市社会福祉協議会宮城支部と連携し、特養施設内にフードドライブコーナーを設置。職員及び地域住民からの食料品の寄付を受け付けている。
取組を行うこととなったきっかけ	特養開設時から、野菜の無人販売、地域の子供たちを対象とした「家庭科塾マゴノテ（料理教室）」の活動場所提供など、食に関する取り組みを行ってきたことから、SDGsの観点からも貧困層への支援をできないか検討していました。
実施してよかったこと、工夫している点など	法人単独ではなく、社協と連携することでより広く多くの支援を受けることが出来た。また、頂いた食料も必要とされている方が気兼ねなく取りに来ることができる環境という点でも、連携した形は良かったのではないかと思います。
問い合わせ先	法人事務局 022-394-7711

「地域における公益的な取組」に関する実施状況記載シート

令和6年2月26日記載

社会福祉法人名	社会福祉法人陽光福祉会
取組名	野菜の無人販売スペースの提供
開始した時期	平成20年～
取組の内容	農村部である地の利を生かし、地元農家の協力のもと、市場に出せない生鮮野菜等を安価で地域住民に提供いただくスペースを無償提供している。
取組を行うこととなったきっかけ	開所当時の施設長が「地域住民の方が気兼ねなく老人ホームに足を運んでもらうきっかけを作りたい」という思いから、地元の農家の方に声をかけたことが始まりです。
実施してよかったこと、工夫している点など	地域住民から「安くて新鮮な野菜が売っていて助かります」とリピーターが多く、農家からは「市場に出せないものを買ってもらえるので助かる。」とフードロスの観点からも双方にメリットがあると考えています。
問い合わせ先	法人事務局 022-394-7711

「地域における公益的な取組」に関する実施状況記載シート

令和6年2月26日記載

社会福祉法人名	社会福祉法人陽光福祉会
取組名	地域活動への参加
開始した時期	平成10年頃～
取組の内容	地域の方々とコミュニケーションを深め、信頼関係を築くために、地域のまつりや行事に積極的に参加するものです。
取組を行うこととなったきっかけ	法人の存在を地域に広く知ってもらいたいから。
実施してよかったこと、工夫している点など	利用者が制作した作品を展示するなど、地域の様々な人々と交流することで、新たな協力関係が築くことができ、法人をアピールすることができました。
問い合わせ先	法人事務局 022-394-7711